



1回(昭2年卒)~  
23回(昭24年卒)  
卒業生2,835名



1回(明43年卒)~  
39回(昭24年卒)  
卒業生3,327名



1回(昭23年卒)~  
71回(平31年卒)  
卒業生30,259名



双鶴同窓会報  
 発行 〒624-0841  
 京都府舞鶴市字引土145  
 京都府立西舞鶴高等学校

双鶴同窓会  
 ☎ (0773) 75-3131

編集 中西 毅  
 責任者 霜山 美穂  
 印刷 オガワ 印刷



▲舞鶴から乗船できる『コスタネオロマンチカ』

▼まるでホテルの一室のような『コスタネオロマンチカ』の客室



◎コスタクルーズ

▲舞鶴国際ふ頭に入港する『クァンタム・オブ・ザ・シーズ』  
中国の上海や天津にも入港する乗船  
定員数約4000人の豪華客船



▲舞鶴小町踊り子隊による歓迎

舞鶴はクルーズに便利な港です。ぜひ、舞鶴から船旅に出かけてみませんか。

舞鶴はクルーズに便利な港です。ぜひ、舞鶴から船旅に出かけてみませんか。

クルーズの魅力は、ホテルにいなから遊んだり食事したり寝たりしている間に次の目的地へ移動できることで、たくさん荷物を持って移動でヘトヘトになることなく周遊できます。舞鶴乗船なら二十二時出発なので仕事終わりに乗船が可能で、自家用車で京都舞鶴港までお越しの場合は、無料の駐車場が利用できます。また、駐車場から乗船ターミナルまでの無料シャトルバスが運行しているので、大きな荷物でも雨でも安心して船旅に出かけることができます。

舞鶴はクルーズに便利な港です。ぜひ、舞鶴から船旅に出かけてみませんか。

**舞鶴からクルーズの旅へ**

舞鶴からクルーズに乗船できるようになって四年。二〇一九年、京都舞鶴港へのクルーズ船の入港は三十三回、初入港の船は七隻が予定されています。夏には、日本海周遊クルーズ「コスタネオロマンチカ」が十四回出港予定で、舞鶴から金沢、釜山(韓国)、博多へ寄港して舞鶴に戻ってくる四泊五日のコース(五泊六日のコースは金沢のあと境港 or 浜田に寄港)となっており、日本海側の各観光地や韓国へも行きやすい旅行スケジュールになっています。



### ご挨拶

後輩たちの活躍に拍手喝采

双鶴同窓会会長 内藤 行雄

新緑輝く好季節を迎えました。同窓生の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は同窓会活動に心強いご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は同窓会長として、二年振りに開催された京都支部総会、東京支部総会に出席しました。両支部とも、一人でも多くの同窓生に参加していただきたいという、支部役員の皆様方の並々ならぬお心遣いを感じる総会でありました。

七月二十二日に開催された京都支部総会では、丁度熱戦が繰り広げられている夏の高校野球京都府予選で、母校の野球部が四十六年ぶりにベスト8に進出し、翌日ベスト4を掛けて試合に臨むことが地元新聞で紹介されているのを受けて、支部総会は大いに盛り上がりました。

自分が高校生の頃、応援団の友達に誘われて京都府予選の応援に駆けり出され、真夏の強い日差しが照りつける中、着ている学生服が変色するほど汗を流し、大声を張り上げ校歌を歌い、応援歌を歌い、応援に参加したことがありました。そのことを思い出し、翌日は高校生の頃に戻って、終業式を終えられたばかりの校長先生とわかさ球場(西京極球場)へ応援に駆けつけました。記録的な暑さの

中、ブラスバンドの力強い演奏と、部員の保護者や同窓生の皆さんと懸命に応援を送りましたが、善戦及ばず古豪東山高校に敗れました。

私たちが高校生の頃、五月になると両丹高校総体に向けて一週間前から短縮授業になり、下級生は、運動部員以外の三年生から、校歌、応援歌の指導(当時は先輩が先輩を鍛えるといわれていた)を受け、総体当日一般生徒は各会場に分かれ応援に向かいました。試合会場では校歌や応援歌が歌われ、勝っても負けても、整列した選手を前に舞高エールを歌うのが常でした。運動部員も一般生徒も一体となり勝利を目指す、それが当時高校生であった私が先輩方から教えられた西舞鶴高校の伝統でありました。



### ご挨拶

校長 松下 茂男

愛宕山のすがしき緑に初夏を感じる頃となりました。双鶴同窓会の皆様におかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動への深い御理解と厚い御支援をいただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

さて、皆様の母校である西舞鶴高等学校は、前身の加佐郡立高等学校創立から数えること百二十二年目を迎えました。今春卒業した、新制高校第七十一回生には、いつまでも「努力と友情の人であ

れ」との言葉を添えて社会に送り出しましたが、本校の輝かしい歴史と伝統は、後輩たちにとっても大きな誇りと支えになっていきます。

多くの生徒が国立公立大学をはじめとする希望進路に進み、部活動においても、三十九年度実績で、パドミントン、ソフトテニス、水泳、写真部が全国大会出場を果たし、加えて陸上、卓球、将棋も近畿大会へ、そして、硬式野球は夏の大会で四十六年ぶりにベスト8まで進み、舞鶴の町を大いに盛り上げてくれました。

文化系の部活動も演奏会等ですみずみずしい音色を奏でた吹奏楽部、書道バフォーマンスで思いを伝えた書道部をはじめ、ボランティア部や料理部なども地域の諸行事に積極的に参加し、若者のエネルギーで地域創生の一助となる活動を続けていきます。

また、百十一年目であった昨年、トリプル1に因んで「夢を叶える場所がここにある」"ZOOM IN"の大きな一歩を踏み出そうという3つのスローガンを掲げた西高でしたが、生徒総会で生徒会規約を大幅に改正して任期を半年から一年に延長、役員枠も拡大したことで、生徒たちは大いに勢いづきました。そして、「改革」「挑戦」のメッセージが生徒会から頻繁に発信され、生徒会長が「自分たちの学校祭を自分たちの手で作る

う。みんなで思いつきり楽しもう。」と熱く呼び掛けて実現した「第一回のだ自慢大会」は大盛り上がり。保護者の方も含めた一体感で西高体育館がものすごい熱気に包み込まれました。

そして、秋、八人の生徒会本部署員に十六名が立候補し、応援もあわせて二十三人が登壇し熱弁をふるった生徒会選挙立会演説会。三十年以上、学校に身を置いておりますが、初めて見る光景でした。思いを込めて熱く語る生徒たちの姿が眩しく、気が付けば鳥肌が立っていました。「紙に書けば願いは叶う」「人に話せばその夢は叶う」、それを心理学では「予言の自己成就」と呼ぶそうです。

西高生たちに大きな可能性と誇りを感じたところです。さらに、通信制課程の生徒たちも、自学自習を基本としながらスクーリングとレポート作成に励んでいます。高校卒業に向けた学習に加え、定通全国大会や近畿地区通信制生徒生活体験発表大会での入賞を目標に、西高時代を意義深いものにしようと積極的に活動する姿も見られます。七十歳代の生徒を筆頭に、生涯学習や学びなおしへの期待も高まっております。通信制は生徒それぞれの大切な学びの場となっております。

同窓会の皆様方には全日制七百八名、通信制百五十名となる後輩たちの「夢への挑戦」を温かく見守っていただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びにあたり、令和の新たな時代における双鶴同窓会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝・御多幸をお祈り申し上げます、御挨拶といたします。

### 双鶴同窓会会計報告

## 平成30年度一般会計報告書

(平成30年5月1日～平成31年4月30日)

### I 収入の部 3,573,752円

項目	決算額	摘 要
前年度繰越金	1,853,241	
入 会 金	1,156,000	@4,000×289名(全日制275名、通信制14名)
記念誌等売上	4,500	名簿売上金 1冊
寄 附 金	500,000	高校40回卒業生から(代表 池田恭司氏) 300,000円 第20回卒業生50周年から(代表 齋藤友幸氏) 200,000円
雑 収 入	60,011	普通預金利息 11円 祝儀 60,000円
合 計	3,573,752	

### II 支出の部 1,468,819円

項目	決算額	摘 要
事 業 費	697,124	総会諸費用、各支部補助、会報印刷代
会 議 費	92,246	会報編集会議、理事会・評議員会会議
支部関係費	167,340	京都・東京支部総会祝儀、旅費
通信交通費	90,849	会議案内用切手・専用HPサーバー等
事務局費	121,260	卒業アルバム代、祝儀、プリンターインク等消耗品代他
特別会計へ繰入	300,000	第40回卒業生寄附 300,000円を特別会計へ振替
雑 支 出	0	
合 計	1,468,819	

### III 残高の部 2,104,933円 (次年度へ繰越)

## 平成30年度特別会計報告書

(平成30年5月1日～平成31年4月30日)

### I 収入の部 9,574,040円

項目	決算額	摘 要
前年度繰越金	9,273,251	
繰 入 金	300,000	高校40回卒業生寄附金
雑 収 入	789	預金利息
合 計	9,574,040	

### II 支出の部 0円

項目	決算額	摘 要
合 計	0	

### III 残高の部 9,574,040円 (次年度へ繰越)

以上、報告します。

令和元年5月30日

双鶴同窓会会 長 内 藤 行 雄  
 “ 理 事 長 渡 辺 弘  
 “ 会 計 西 村 和 夫

### 平成30年度事業報告

平成30年

- 4月25日(水) 第1回本部役員会 於 双鶴会館  
 (1) 平成30年度双鶴同窓会役員について  
 (2) 総会について  
 (3) 平成29年度仮決算報告について  
 (4) 会報発行の進捗状況について  
 (5) その他
- 6月1日(金) 第2回本部役員会 於 双鶴会館  
 (1) 総会について  
 (2) 平成29年度決算報告について
- 6月9日(土) 同窓会報「双鶴」第42号発刊(一般会員向け)  
 平成30年度理事会・総会開催  
 於 舞鶴グランドホテル  
 (1) 理事会 45名 参加  
 (2) 総 会 97名 参加  
 (3) 記念ライブ  
 演題「よみがえれ 青春」  
 Fifty's 後野 文雄氏(高校19回)  
 水嶋 泰典氏(高校19回)  
 神原 義信氏(高校19回)
- (4) 懇親会 88名 参加
- 7月22日(日) 双鶴同窓会京都支部総会開催  
 内藤行雄会長以下3名が出席  
 於 京都タワーホテル
- 11月18日(日) 双鶴同窓会東京支部総会開催  
 内藤行雄会長以下3名が出席  
 於 新宿京王プラザホテル
- 平成31年  
 1月2日(水) 高校40回生卒業30周年記念同窓会  
 内藤行雄会長が出席  
 於 舞鶴グランドホテル
- 3月1日(金) 同窓会報「双鶴」第43号発刊(卒業生向け)

## 会計監査報告

- 1 監査実施年月日 令和元年5月21日(火)
- 2 監査実施場所 京都府立西舞鶴高等学校
- 3 監 査 の 対 象 双鶴同窓会にかかる会計帳簿、  
収入・支出証拠書類及び預金に  
関すること

上記のとおり監査を行った結果、帳簿、証拠書類、保管預金ともに正確に処理されており、適正であったことを報告します。

令和元年6月8日

双鶴同窓会長 様

双鶴同窓会  
 会計監査 上 山 利 彦 ㊞  
 会計監査 齋 藤 友 幸 ㊞

# 卒業! 30周年!! 第40回卒業生



平成三十一年一月二日(水)、第四〇回卒業生(昭和六十三年卒業)の「卒業三〇周年記念同窓会」をふるさと舞鶴にて開催させていただきました。

当日は双鶴同窓会会長 内藤行雄様、西舞鶴高等学校校長 松下茂男様、双鶴同窓会阪神支部支部長 谷村久見様そして四名の先生方にご列席を賜り、そして同窓生一五五名もの仲間と盛会かつ思い出深い会とすることが出来ました。

三〇年前にそれまで同じ学び舎で過ごした私たちは、それぞれの希望を胸に旅立ち平成という時代の中、それぞれの人生を歩んできました。その時代の最後に再会できたことに万感の思いが込み上げてまいりました。そして高校生の当時はあまりお話しなかった方でも同窓生というだけで懐かしい思い出や近況などを親しく話せたのは、同窓会の楽しさであり良きなのだと感じました。

また今回は参加が叶わなかった方々も旧友に連絡をとるきっかけとなればと思っております。そして新たに生まれた繋がりが来るべき新しい令和の時代にも末永く続いていくことを願っております。

結びに当たり、この同窓会を開催するにあたり、ご苦勞頂いた実行委員会の皆さんに感謝申し上げます。また同窓生のみなさんとご家族の益々のご健勝とご活躍と双鶴同窓会の益々のご発展を心より祈念申し上げます。

第四〇回卒業生  
三十周年記念同窓会実行委員長 池田 恭司



2組



1組



実行委員会



5組



4組



3組



8組



7組



6組



11組



10組



9組

# 点描 支部 部会

(支部だより)

## 東京支部

昨年十一月十八日、新宿京王プラザホテルに於いて東京支部総会懇親会を開催しました。

内藤同窓会会長、松下西舞鶴高校長をはじめ各支部の役員、東舞鶴高校関東支部の役員、京都府と舞鶴市の東京事務所、前回に続いて多々見舞鶴市長にご臨席を賜り、齋藤舞鶴観光協会会長など多くのご来賓をお迎えし総勢九十三名で盛大に催すことが出来ました。また、地元舞鶴からもお二人の方にご出席を頂きました。

今回の総会では、「学年幹事制度」を導入することが可決されました。若い世代の方の参加を促すと共に同級生の横の繋がりを密にして頂き、二年に一回の総会にご出席を頂くことを目的にしております。



懇親会に於いては地元名産「舞鶴かまぼこ」舞鶴いちご「章姫」池田酒造の「池雲」等々が当たる抽選会を行い出席された会員の皆様に大変喜んで頂きました。通年は幹事を中心

に三ヶ月に一度懇親会を有志で行って情報交換や総会へ向けての打合せなどを行って頂ければ。その中に加わって頂ければもっと輪が広がるのではないかと考えております。次回総会では、東京支部設立七〇周年を迎えます。会員参加一〇〇名以上を目指し準備を進めて参りますので、本部及び各支部の皆さんのご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

また、東京支部では舞鶴市が東京で行う催事に関して全面的に協力をさせて頂いており、会員へのメール配信を中心に、ご案内をしております。ふるさと舞鶴への支援が出来ればという思いからであります。個人情報保護法が出来てから、名簿に住所掲載を敬遠される方が増えております。新橋に「有薫酒造」というお店があり、そこには「同窓会ノート」があります。日本全国の学校のノートが設置されており、来店された方は必ず記載されており、その中には思い出や出会いなどを書き込んでおられます。

卒業生であれば誰でも参加できますので、東京をはじめ関東地域に在住の方を介してご紹介頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



(事務局長 澤田謙二)

## 阪神支部

今年二年に一度の阪神支部総会・懇親会開催の年です。概要は次の通りです。

日時 十一月十六日(土) 十二時～十五時

場所 新大阪ワシントンホテルプラザ(新大阪駅表玄関徒歩三分)

舞鶴のかまぼこ二個を手土産として準備し、舞鶴名物の物産展も計画しています。今回は会食時間確保のため記念講演は割愛いたしました。いかにしてザックバランで楽しい総会にするか、今後理事会評議会で話し合います。

新たな元号「令和」の時代を迎えました。

思い起こせば平成は自然災害の多い時代でした。また、昭和は激動の時代でした。この激動の時代に散った二人の同窓生を紹介しておきます。

一人は舞中十七回生、予科練出身谷嶋夫先輩です。海軍特別攻撃隊、特攻隊第一号として有名な敷島隊員としてレイテ沖にて特攻死されました。

一人は舞中十三回生、京都帝國大学法学部から学徒出陣された千原達郎先輩です。海軍特別攻撃隊、第二・七生隊員とし

て沖縄沖にて特攻死されました。これらは私の生まれる数年前の出来事です。あらためて双鶴同窓会の歴史を実感いたします。

舞女・舞中・西高の伝統は脈々として双鶴同窓会に受け継がれています。

時代により同窓会出席者の増減はあると思いますが、我々の心のふるさとの一つである双鶴同窓会の継続、発展のため、皆様方のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(支部長 谷村久兒雄)

## 京都支部

京都支部は昨年平成三十年七月二十二日(日)、京都タワーホテルに於いて支部総会を開催致しましたところ当支部の皆様、西高、双鶴同窓会本部、東京、阪神支部から五〇余名の方々のご出席を賜り滞りなく執り行うことが出来ました。厚く御礼申し上げます。

小田支部長挨拶に続き松下校長、内藤会長(昭和四一年)から西高生の文武両道に亘る素晴らしい活躍りを報告頂きました。特別講演として舞鶴観光協会会長 齋藤友幸様(昭和四三年)から舞鶴の観光状況について詳しく明るく楽しくご説明頂き、皆様にごされた日々の舞鶴に思いを馳せておられる様

子でした。

記念撮影の後、全日本からた協会役員の志茂洋文様(昭和四九年)から年初に近江神宮で開催される名人戦・クイーン戦、映画ちはやぶるに出演された広瀬すずさんのお話等をして頂きました。中村泰子様(昭和四八年)には懐メロ等で歌唱指導をして頂き坂根克康様(昭和四二年)の飛び入り参加で大いに盛り上がる中、全員で応援歌、校歌斉唱でお開きとなりました。また翌日は西京極球場で野球部の準々決勝があったことから、多くの激励の言葉が寄せられました。

次回総会は東京オリンピックがあることから、来令和二年九月に開催するべく準備中です。皆様のご参加を心からお待ちしております。

末筆になりますが、昨年の総会で支部長職が小田彬人様(昭和二七年)から齊藤敏明様(昭和三六年)にバトンタッチされました。小田様には長い間京都支部の運営にご尽力賜りまして誠にありがとうございます。衷心より感謝申し上げます。

(事務局長 原田易典)

### 定時制の会

今回も定時制同窓会行事等に動きはありませんでした。昨年

中に何とか復活の道はないものと打開策を模索いたしました。が結論に至らず現在に至っております。

定時制の卒業生は、勉強したくても事情がゆるさず、働きたがら勉学に勤しんだ、あの当時の心意気は今も脳裏から離れずになつかしい思い出として自分達の心の支えとしております。

双鶴同窓会の一員としての自覚のもと、有志相図りもう一度楽しく語り合い励まし合える「定時制の会」の再興を願い、検討を重ねて参りますので今少し猶予をいただき、今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

(定時制の会(代行) 小川一郎)

### 通信制の会

新しい年度を迎えて単位制の通信制では、二六名の新入生が入学。転・編・再入学生二六名も加わったと聞いています。文武両道を目指し面接指導や家庭での自学自習など、「継続は力なり」で勉学に励み通信制課程を修了してほしいものです。

三月一日の卒業式には、一六名が卒業されました。全通合同の卒業式の後、改めて「教室で校長先生から、卒業証書並びに表彰状(通信制教育振興会より修学優秀者へ・教育研究会より

り会長賞・通信制課程より校長賞)が授与されました。学校生活の中で出会った方々への感謝の気持ち忘れずに大きな希望と目標となる夢を持ち続け、新しい世界へ邁進してほしいものだと感じました。

双鶴同窓会通信制の会では、二年に一度同窓会を開催しています。昨年の八月二六日、舞鶴グランドホテルにて、双鶴同窓会長様はじめ校長先生・副校長先生・恩師の先生方のご出席を賜り、同窓会(総会・懇親会)を行い、会場では事業報告、会計報告など承認され、総会後の懇親会では懐かしい先生方や同窓生と楽しく語り合ったり「マリコBAND」のみなさんによる臨場感あふれる演奏に合わせ合唱したり、終始和やかな雰囲気です。盛り上がり、とても有意義な一時を過ごすことができました。

一二月の文化祭(彩雲祭)には例年になく多くの同窓生が参加し、生活体験発表や作品展、「マリコBAND」コンサートなどを楽しましました。

来年は同窓会が開催されません。今後とも、双鶴同窓会通信制の会の活動に御尽力と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。(通信制の会 岩田護)

## 西舞鶴高校

# 母校応援ふるさと事業

～文化系部活動に御支援を～

### ふるさと納税で母校を応援しませんか

西舞鶴高校では「京都府母校応援ふるさと事業」による寄附金を募集しています。

皆さまからの寄附金により、文化部活動の主な活動場所である特別教室のエアコン設置を目指しています。

吹奏楽部・書道部・美術部の活動環境の整備のために御協力をお願いします。

なお、この寄附金はふるさと納税制度を利用しており、税控除を受けることができます。

寄附金の申込み方法は京都府教育委員会 HP へ

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/furusato/index.html>



# ジュンテンドー 西舞鶴モール誕生!!

平成三十一年二月、ホームセンター「ジュンテンドー」を核とした大型ショッピングモールが舞鶴にオープンしました。国道27号線沿いにあったジュンテンドーが移転し、同敷地内にはフレッシュバザールをはじめ、舞鶴初出店の「ユニクロ」、ベビー・子ども服の「西松屋」、ドラッグストア「キリン堂」や一〇〇円ショップ「ダイソー」が顔を並べます。駐車場では九〇〇台を超える車の収容が可能であり、食品や衣類、日用品、工具や農業、園芸などが揃う、舞鶴のライフスタイルに合った商業施設となっています。

このショッピングモールの前

身は、「ダイワボウマテリアルズ舞鶴工場」です。「日出紡績舞鶴第二工場」として一九三八年に操業を開始し、経営統合に伴い一九四一年に「大和紡績舞鶴工場」に改称して以降、ダイワボウグループ紡績部門の国内における重要拠点として操業してきました。原綿から糸をつくる紡績、糸から布をつくる織布が主で、一九五〇年代のピーク時には従業員が一二〇〇人いたといわれています。敷地内には、女子寮や女子高等学院もあり、中学を卒業して働きながら学んだ女性も多く、国内における紡績部門の重要拠点でもありました。

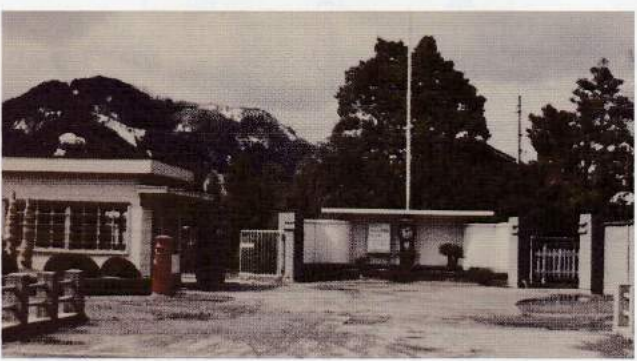


▲ 国道沿いにたてられた店舗案内の看板

▶ 平成三十一年二月二十一日、「ジュンテンドー西舞鶴モール」グランドオープン



残念ながら二〇〇七年六月におきた火災で床面積三万六〇〇〇平方メートルのうち、三分の二を焼損してしまい、工場の歴史に幕を閉じました。それから約一〇年、この広い敷地に賑わいが戻ってきました。舞鶴の土地柄にあった商品が充実している「ジュンテンドー西舞鶴モール」にぜひお立ち寄りください。



▲ 昭和50年頃 国鉄宮津線から見える「ダイワボウ」の表示  
◀ 懐かしい、ダイワボウ正門



▲ 広大な敷地に900台を超える駐車スペースとジュンテンドーをはじめとする6店舗が並ぶ

# 平成30年度 がんばってます 部活動

## 全国大会出場

### ●●運動部●●

#### ソフトテニス部

◎平成30年度全国高等学校選手権大会 8/4 (三重県 鈴鹿)  
牛尾 龍 (3年) 梅原 嵩矢 (3年)

#### バドミントン部

◎平成30年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会 8/8 (静岡県浜松市)  
男子シングルス 柏原 彪吾 (3年) 2回戦  
◎平成30年度日・韓高校生バドミントン交流競技大会 11/24 (京都府)  
女子シングルス・団体 高口 樹 (2年)



#### 水泳部

◎第86回日本高等学校選手権水泳競技大会 8/17 (愛知県名古屋市)  
奥野 幹 (3年) 50m自由形 48位

### ●●文化部●●

#### 写真部

◎第42回全国高等学校総合文化祭信州大会 写真部門 8/8 (長野県安曇野市)  
劉 美月 (2年) 文化連盟賞

#### その他

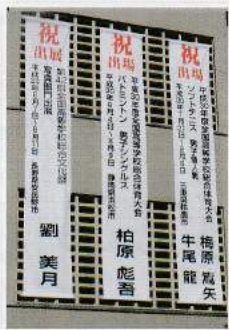
◎第10回全日本空手道選手権大会 10/14 (神奈川県横浜市)  
小寺 優汰 (3年)  
◎第23回オーブントーナメントグランドチャンピオン決定戦 5/21 (大阪府立体育館)  
尾関 優花 (2年)

## 近畿大会出場

### ●●運動部●●

#### 陸上競技部

◎第51回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 9/16 (奈良県鴻ノ池)  
男子 砲丸投 坂根宗一郎 (2年) ベスト8 5位入賞 13m58  
ハンマー投 坂根宗一郎 (2年)  
◎第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会 6/17・18 (滋賀県皇子山)  
男子 砲丸投 坂根宗一郎 (2年)  
ハンマー投 坂根宗一郎 (2年)  
◎第86回近畿陸上競技選手権大会 9/2 (京都西京極)  
男子 砲丸投 坂根宗一郎 (2年)



#### 硬式テニス部

◎第39回京都招待テニス選手権大会 12/16 (大阪市)  
女子個人戦 梅林 咲甫 (1年) ベスト8



#### 水泳部

◎第72回近畿高等学校選手権水泳競技大会 7/23 (和歌山県)  
男子 50m自由形 5位 奥野 幹 (3年)  
" 100m自由形 "  
男子 200m個人メドレー 井上 裕太 (2年)  
男子 400m個人メドレー "  
女子 100m平泳ぎ 森兼 陽向 (2年)  
200m平泳ぎ "  
◎第2回近畿高等学校新人水泳競技大会 10/6 (奈良県)  
男子200m個人メドレー 6位 井上 裕太 (2年)  
男子50mバタフライ 片岡 優斗 (2年)  
女子100m平泳ぎ 森兼 陽向 (2年)

#### バドミントン部

◎第65回近畿高等学校バドミントン選手権大会 11/11 (京都府福知山市)  
女子シングルス 高口 樹 (2年) ベスト16  
◎第65回近畿高等学校バドミントン選手権大会 11/10 (京都府福知山市)  
女子ダブルス 桑垣 里奈 (2年) 3回戦敗退  
" 高口 樹 (2年)

#### 卓球部

◎第72回近畿高等学校卓球選手権大会 7/24 (滋賀県)  
女子シングルス 松田 莉帆 (2年) 2回戦進出  
◎第33回近畿高等学校新人卓球大会 12/22 (大阪府)  
女子シングルス出場

### ●●文化部●●

#### 写真部

◎第38回近畿高等学校総合文化祭徳島大会 写真部門 11/10 (徳島県)  
田中 円樺 (2年) 優秀賞 ベスト6  
丸木ひなた (2年) 奨励賞

#### 囲碁将棋部



◎第38回近畿高等学校総合文化祭徳島大会 将棋部門 11/17・18 (徳島県)  
個人戦B級  
男子 鹿田 有希 (1年) 第3位  
男子 朝倉 碧惟 (1年) ベスト8  
個人戦A級  
女子 宮本 紗英 (2年) 第3位







# 卒業生の進路状況

同窓会員の皆様には、平素より生徒の進路状況にお心配りをいただき、ありがとうございます。昨年度も多くの生徒たちが最後まで粘り、進路実現を果たしました。

就職では7名が学校紹介で民間企業に就職しました。地元企業様からのご支援を頂いていることに、本当に感謝いたします。また、公務員では、京都府職員、舞鶴市役所・舞鶴市消防署などに延べ8名が合格しました。本校では2年生後半より、公務員・就職それぞれの対策講座を実施しています。ハローワークや専門学校から講師を招き、お話を伺う機会を設け、他の生徒よりも一足先に社会人になるという覚悟を持つよう指導しています。就職者数は多くありませんが、今後も会員の皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

進学では、国公立大学に延べ49名が合格しました。この国公立大学の合格者のうち、81・6%の生徒が3年間部活動を続け、進路実現を果たしました。早くからじめをつけて学習に取り組むとともに、休み時間や通学時間などを上手に活用している様子が多く見られました。神戸大学や名古屋大学などの難関大学にも合格者が3名出ています。ここ数年、難関大学に複数名が合格する状況

が続いており、後輩へのよい刺激になるとともに、さらにハイレベルな文武両道を目指して、同窓会員の皆様からの進学に対する期待にも一層応えてまいりたいと思っております。また、私立大学では、関関同立に合わせて延べ51名が合格したほか、京都産業大学や近畿大学といった関西の有名大学にも多数合格者が出ています。また、近年は看護・医療系の人気が高くなり、看護学校へは22名が進学しました。今後も安易な方向へ流れることなく、第一志望校の合格に向けてひたむきな努力が続けられるよう指導していきたいと考えています。

## 母校Report



卒業を機にほとんどの生徒が舞鶴を離れてしましますが、将来生まれ故郷へ戻り、地域の活性化を担う人材の育成が必要であると感じています。そのために、人生の土台を形作る高校時代には、社会と関わりつつある姿勢を養っていく指導が大切であると感

じております。今後とも後輩たちに温かい御支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

進路指導部長 藤村暢彦

### 進学 244名

	男	女	計
大学	95	88	183
短大	2	14	16
専門	5	40	45

### 就職 14名

	舞鶴市	府内	府外	公務員	計
男	0	2	1	5	8
女	2	2	0	2	6

京都府立西舞鶴高等学校  
双鶴同窓会会則

- 第1条 本会は双鶴同窓会という。
- 第2条 本会は本部を西舞鶴高等学校におく。会員多数在住の地には支部を設けることができる。
- 第3条 本会は会員の教養を高め、相互の親睦を図ると共に母校の発展を援助することを目的とする。
- 第4条 本会は次の会員および客員を以て組織する。
  - 1. 会員 (イ) 舞鶴高等女学校、舞鶴第一高等女学校卒業生 (ロ) 舞鶴中学校、舞鶴第一中学校卒業生 (ハ) 西舞鶴高等学校卒業生 (ニ) 以上の学校に在学したもので入会を希望する者
  - 2. 客員 1項に該当する学校の旧職員および現職員
- 第5条 本会の目標達成のため委員会をおくことができる。委員長には副会長の一人を充てる。
- 第6条 委員会および支部の会則は別に之を定める。
- 第7条 本会に次の役員をおく。
  - 1. 会長 会員の中より総会で選出する。
  - 2. 副会長 理事の中より若干名を選出する。
  - 3. 理事長・副理事長 理事の中より各1名会長が委嘱する。
  - 4. 庶務理事・会計理事 学校より推薦された若干名および評議員より若干名を会長が委嘱する。
  - 5. 理事 評議員の中より適当数会長が委嘱する。
  - 6. 評議員 各学年において互選により適当数を選出する。
  - 7. 監査 評議員の中から2名選出する。役員の仕事は次の通りとする。
- 第8条
  - 1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
  - 2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
  - 3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
  - 4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
  - 5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
  - 6. 評議員は総会で総会附議事項を審議する。
  - 7. 監査は会計を監査する。
- 第9条 役員の仕事は次の通りとする。
- 第10条 本会に顧問若干名、参与若干名を置くことができる。顧問に西舞鶴高等学校長その他適当な学校関係者を会長が委嘱する。参与に元会長を会長が委嘱する。
- 第11条 本会の経費は会費およびその他収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の入会に際しては会費4,000円を納める。
- 第13条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。
  - 1. 会員名簿および会報の発行
  - 2. 会員の慶弔および慰問
  - 3. その他必要な事業
- 第14条 本会は毎年1回総会を開く。総会は理事、監査、評議員で構成する。
- 第15条 会員は転居等の変動を遅滞なく本部に報告するものとする。
- 第16条 付則
  - ①改定：第14条末尾の「部会」は毎年1回これを開く。」を削除する。(平成21年6月13日)
  - ②改定：第5条、第6条、第7条、第8条、第14条、第15条を改定する。(平成24年6月9日)
  - ③改定：第7条4項を改定する。(平成28年6月11日)

双鶴同窓会各支部役員

【東京支部】

支部長 増本治夫 (昭34高)  
 事務局長 澤田謙二 (昭48高)  
 「事務局」〒216-0035  
 神奈川県川崎市宮前区馬絹4丁目18番14-201号(鞆)  
 TEL/FAX 044-863-6978 (自)  
 メールアドレス jury-22@lagoon.ocn.ne.jp

【京都支部】

支部長 齋藤敏明 (昭36高)  
 事務局長 原田易典 (昭48高)  
 「事務局」〒520-0246  
 滋賀県大津市仰木の里3-15-6 (原田)  
 TEL/FAX 077-573-5831 (自)  
 メールアドレス harada.kkvp@gmail.com

【阪神支部】

支部長 谷村久兒雄 (昭42高)  
 事務局長 坂根章二 (昭48高)  
 「事務局」〒586-0021  
 大阪府河内長野市河原4-8-1712 (坂根)  
 TEL 0721-56-7124 (自)  
 メールアドレス oyajicch-s@docomo.ne.jp

【定時制・通信制課程役員】

◎定時制の会長 植村英人 (昭27定) 本部・理事  
 ◎通信制の会長 岩田護 (平9通) 本部・理事

双鶴同窓会本部役員

会長 内藤行雄 (昭41高)  
 副会長 藤岡由美 (昭40高)  
 米山隆一朗 (昭51高)  
 志摩敏樹 (昭56高)  
 佐古田政彰 (昭58高)  
 理事長 渡辺弘 (昭48高)  
 副理事長 柿本徳栄 (昭47高)  
 庶務理事 林田光弘 (昭40高)  
 森宏昭 (昭56高)  
 中西毅 (昭49高)  
 永山隆司 (昭50高)  
 南部正治 (昭51高)  
 奥野照美 (昭55高)  
 野村美由紀 (昭55高)  
 阪昌代 (昭61高)  
 土師千穂 (昭62高)  
 白井俊博 (平19高)  
 瀧口祐加 (平21高)  
 会計理事 西村和夫 (昭48高)  
 監査 上山利彦 (昭41高)  
 齋藤友幸 (昭43高)  
 顧問 松下茂男 校長  
 大志万洋人 全日制副校長  
 金井克彦 通信制副校長  
 奥野久美子 事務局長  
 参与 南房夫 第8代会長(昭32高)

双鶴同窓会ホームページ

http://www.soukaku.com/

寄稿のお願い

同窓会報に原稿をお寄せください。「同期会などの様子」「同窓会員の御活躍の様子」など文章や写真でお寄せください。  
 西舞鶴高等学校双鶴同窓会「会報編集係」までよろしくお願ひします。

編集後記

トピックス in ふるさとでは、舞鶴港に入港するクルーズ船について紹介させていただきました。クルーズ船は乗船して船旅を楽しむだけでなく、入出港の様子を五老ヶ岳公園や大浦半島にあります親海公園から眺めることもおすすめです。舞鶴の風景とともにお楽しみください。

今年の一月二日に開催した卒業三十周年同窓会では、一五〇人を超える出席者があり、卒業以来の再会となる人もたくさんありました。同級生が集まれば気持ちは三十年前の高校生に戻り、時がたつのも忘れて会話を楽しみ元気を分かち合うことができました。私たち第四十回生は、昭和最後の卒業生です。そして三〇年ぶりの同窓会は平成最後の年に開催することができ、記念すべきものとなりました。この同窓生のつながりは新しい令和の時代へと継がれていくことと思います。

今回、双鶴同窓会報第四十三号の発行にあたりましては、同窓会長様や校長先生をはじめ、諸先輩方から投稿をいただき、さらにご担当の先生方にご協力をいただきましたこと深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

会報の編集委員をさせていただいたことで、双鶴同窓会のつながりにふれることができ、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

編集委員 (昭和六十三年卒業) 霜山美穂